

● 撤去工事

● 保温材
 ● 支持金物等
 ○ 石綿含有品
 ● 発生材の処理

○ 冷媒（フロン類）の回収

保温材は、配管・ダクト等より分離する。
 ダクト及び配管等の支持金物及び吊り金物は本工事で撤去する。
 石綿含有分析調査 ○ 本工事 ○ 別途
 撤去方法 ○ 図示による ○

● 金属類（● 機器類 ○ ダクト ● 配管 ● その他の金属）の処理は（○ 物品管理者に引き渡し ● 積外搬出選切処理）とする。
 ○ 特別管理産業廃棄物（○ ○）の処理は（○ 別途 ○ 積外搬出選切処理）とする。
 ○ 石綿含有産業廃棄物（○ 配管用成形保温材 ○ フッ素用ダクト）の処理は（○ 別途 ○ 積外搬出選切処理）とする。
 ● 上記以外のもの（○ ○）の処理は（○ 別途 ● 積外搬出選切処理）とする。

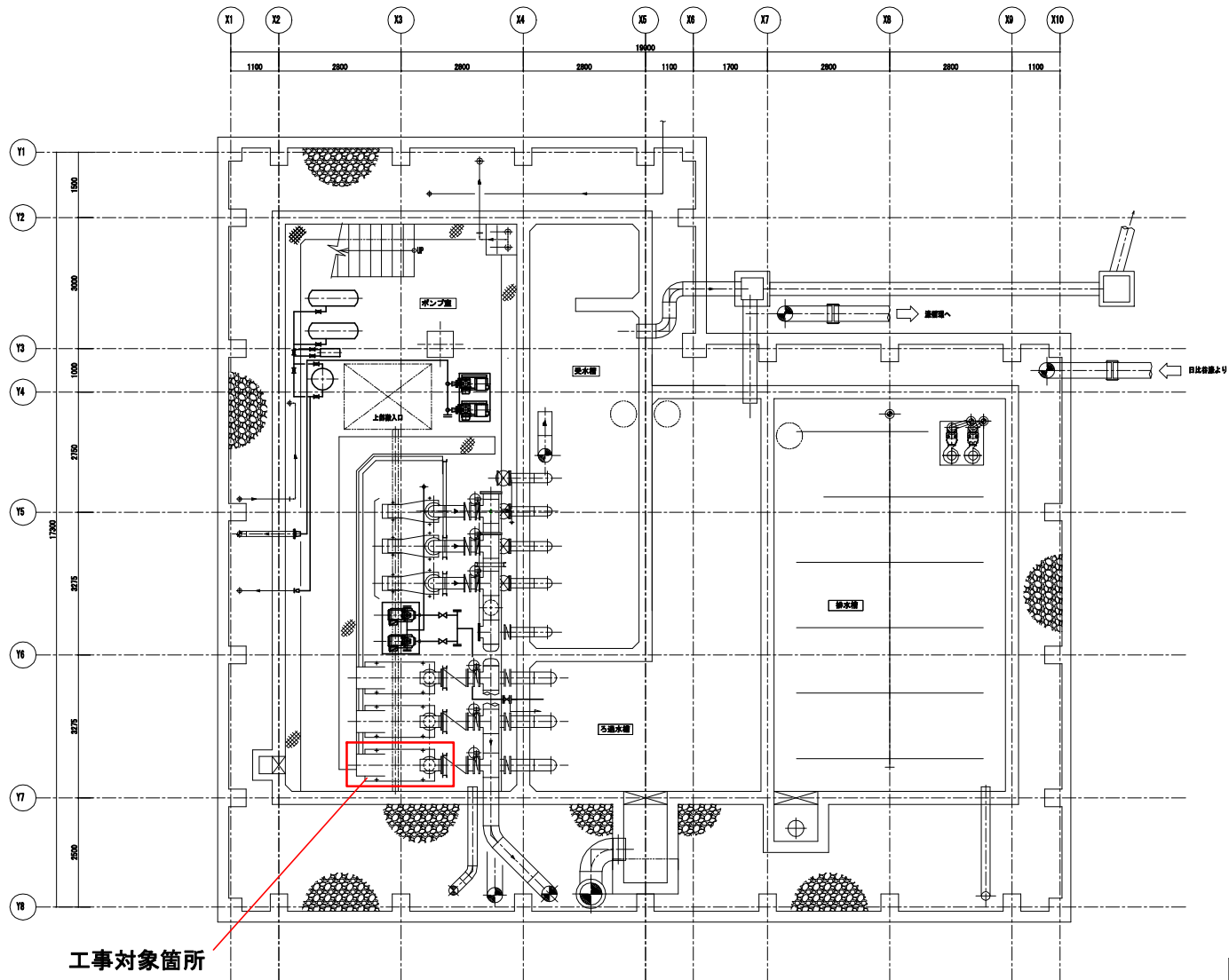
○ 本工事 ○ 別途
 冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第3巻2、4、3により、次の書類を監督職員に提出する。
 ○ フロン回収行程管理表の写し
 ○ 特定家庭用機器廃棄物管理票（家電リサイクル券）の写し

別表-1

品目	撤去等名

- その他特記事項
- ・本工事で新設するポンプ・部品等は、既設と同等以上の性能を有することとする。
 - ・工事完了後は試運転調整を行い、ポンプ試験成績書、絶縁抵抗試験成績書を提出すること。
 - ・ポンプ設置後は、芯出し調整を行い運転時の異常振動がないことを確認すること。
 - ・本工事で発生した廃棄物は、法令に基づき適切に廃棄処分すること。
 処分後は、確認できる証明書（マニフェスト）を提出すること。
 廃棄物を持ち込む再資源化施設や処分方法については、監督職員の承認を受けること。
 - ・設計図書に明記がなくとも、施工上当然必要と認められる経路な事項は、請負人の負担で施工すること。
 - ・消火ポンプが使用できない期間の代替消火設備については、所轄消防署の指導を受けること。
 その際の手続きにかかる費用は受注者の負担とする。
 - なお、代替設備の設置費用については、別途協議して決めることとする。
 - ・ポンプ交換の際は、系統配管の水抜き作業を行うこと。

公園名称	皇居外苑		
工事名称	令和4年度皇居外苑浄化施設ろ過水ポンプ更新等工事		
図面名称	機械設備工事特記仕様書 (その2)	図尺	
年月日	令和4年6月	図面番号	02 / 03
会社名		製図	設計
事務所名	環境省 皇居外苑管理事務所	製案	設計



工事対象箇所

- ・撤去ポンプ 1台
- ・設置ポンプ1台 (HOV-CH200 * 150T4 - 5901NV同等品以上)

地下1階 平面図

公園名称	皇居外苑		
工事名称	令和4年度皇居外苑浄化施設ろ過水ポンプ更新等工事		
図面名称	浄化施設 地下1階平面図	縮尺	
年月日		図面番号	/
会社名		照査	設計
事務所名	環境省皇居外苑管理事務所	照査	設計

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
本工事費				
直接工事費	1	式		
計	1	式		
共通費				
共通仮設費計	1	式		
現場管理費計	1	式		
一般管理費計	1	式		
計	1	式		
合計（工事価格）	1	式		
消費税等相当額	1	式		
総合計（工事費）	1	式		

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
撤去		1	式			別紙明細 0001
ポンプ撤去		1	台			
計						
ポンプ交換作業		1	式			別紙明細 0002
階段部分上げ下ろし用ステージなど作成		1	式			
電気配線接続		1	式			
芯出し調整		1	式			
計						
消耗品雑材費等		1	式			別紙明細 0003
消耗品雑材費		1	式			
総合試験運転調整		1	式			
重量物場内小運搬		1	式			
計						

直接工事費 別紙明細

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポンプ更新、搬入、据付		1	式			別紙明細 0004
ポンプ更新		1	台			
新設ポンプ搬入、据付		1	台			
計						
発生材処理等		1	式			別紙明細 0005
処分費	各種	1	式			
運搬費		1	式			
計						